

東日本ヤマハ OB 会
酒文化探訪の会 会員各位



平成 30 年 7 月吉日

酒文化探訪の会
世話人一同

酒文化探訪の会 秋の特別例会 (その2)

「蕎麦屋酒の会」のご案内

前略 先の陶芸体験に引き続き、秋の特別例会「第二弾」のご案内です。
今回は酒蔵の見学などもなく、いきなりの「呑み会」です。

「八つつあんや、こう暑いと、きりりとした冷酒でもいただいて、冷たいせいろをたぐりてえやな〜」「なにをおっしゃる熊さんや、こういう時こそ、焼きのり・蕎麦味噌・板わさで熱爛をちびりちびり、あつたけ〜『種もん』でめてえもんよ！」 てなことで、この度は江戸庶民文化の代表格「蕎麦屋酒の会」を企画致しました。

屋台から始まったといわれる江戸のファストフード「蕎麦切り」は、落語のネタとしても「時そば」「そば清」「そばの殿様」などに取り上げられており、まさにお江戸の庶民文化、おまけに日本酒との相性も抜群！ 種物(温かい汁蕎麦の上に天ぷらや海苔が上置きされているもの)に使われる食材を肴に呑むもよし、また蕎麦だけでも十分酒の相手となることでしょう。まさに「秋深し江戸の文化を呑む蕎麦屋」(か)です。

この度の場所は、「おばあちゃん原宿」と呼ばれる巣鴨地蔵商店街にある「枳の木や」さんを借り切って行います。お蕎麦は石臼自家製粉の手打ち、先代店主が蕎麦打ちをする姿を見学できます。それに蕎麦屋には珍しく美味しい地酒が揃っていることも魅力倍増！これは若大将の好みで取り揃えているそうです。「鳳凰美田」「黒牛」「松の寿」「花菱」「上喜元」「結(ゆい)」などなど10数種の銘酒が並んでおりまして、なんと「地酒飲み放題プラン」で呑みますのでくれぐれも飲み過ぎないように(-_-;)

また、OB 仲間の「江戸ソバリエ」が蕎麦にまつわる蘊蓄などもたっぷり聞かせてくれます。蕎麦に関してお聞きになりたいことなど、なんでもご質問に応じてもらえます(^_-)-☆

おまけに陶芸教室（前回と今回）で自分が作陶した酒器を持ち込み、器を試してみることもできます。

時はまさに「新蕎麦」の季節！ お蕎麦の話聞きながら、美味しいお酒が楽しめて、蕎麦屋ならではの肴も味わえ、勿論お蕎麦自体も楽しんで、蕎麦談義をし、蕎麦打ちまで見ることができる、おまけに貸し切りで・・・と欲張った企画で、「マイ酒器」を片手に、江戸文化を味わいましょう！

(余談ですが、落語で、死ぬときに「一度でいいから汁にどっぷりつけて食いたかった」と言う蕎麦通を自任する男の噺がありますが、きっと近所に「藪」しかなく、「更科」や「砂場」はなかったんでしょうね(*_*; 蕎麦の出し方や食べ方は蕎麦屋によって違いがある、という一端を表している面白い話ですね。)

草々

記

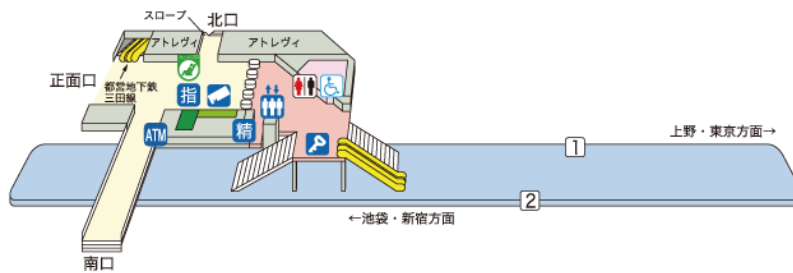
- 日時 2018年11月8日(木曜日) 12:00~14:00
- 会場 「柘の木や」 豊島区巣鴨 3-14-17 ☎03-5972-1455
<https://r.gnavi.co.jp/hyfmppwm10000>



- 内容 ○ソバリエから「お蕎麦の話」…例) 蕎麦の歴史・蕎麦と栄養・蕎麦の食べ方・蕎麦の種類・色々な蕎麦料理など事前アンケートに基づき実施(乾杯が終わってから30分程度)
⇒参加者の皆さんより「質問事項」を事前にお聞きしておきたいと存じますので、お申込みの折に「質問」を書き込んでおいてください。
尚、別途小冊子「写真と絵でみるそば」を当日配布致します。
○蕎麦打ち見学…飲み始めてからの時間帯に、30分程度各自自由に見学できるように実演してもらいます。
○蕎麦談義&質疑応答など…飲みながら食べながら随時

- 講師 鈴木幹雄氏 (s 49年入社、スポーツ用品担当、「江戸ソバリエ」の資格をお持ちです)

- 集合 JR巣鴨駅 正面口改札に11時45分



©KOTSUSHIMBUNSHA



先代店主の「蕎麦打ち」
季節の変わり蕎麦を打っています
(完成品は巻頭写真参照)

- 催行人数 30名
- 会費 5,000円
(地酒・ビールその他飲み放題、蕎麦コース料理、小冊子代)
- お申込

代表世話人永井あてメールにて、**8月31日(金)**までにお申し込み下さい。

但し、先着30名となり次第締め切らせて戴きますのでご了承下さい。

◎お申込み先：代表世話人 永井春夫



- 会費のお支払い

事前振込をお願い致します。お手数料をおかけ致しますが、**8月31日(金)**までに下記口座へお振込み下さい。振込手数料のご負担も併せてお願い致します(「陶芸」分と纏めて戴いても結構です)。

※キャンセル発生時：**10月31日(水)**までにご連絡戴ければ全額払い戻し致します。

- 携行品 健康保険証

■当日緊急連絡先

以上



先代店主と鈴木ソバリエ

酒文化探訪の会
代表世話人 永井 春夫
世話人 金森 康泰
熊谷 孝司
佐々木 仁
山田 知英子
アドバイザー 小幡 健一

おばあちゃん原宿「巢鴨」



「とげぬき地蔵」



「枋の木や」
中央が先代、左右が若店主夫婦



「枋の木や」店内

